

中期(3ヶ年)計画(平成22年度~24年度)(案)

区分	項目 / 内容	平成22年度(2010年)	平成23年度(2011年)	平成24年度(2012年)
環境	学習指導要領の改訂 理科の時間数増と新規学習内容への対応 移行措置の先行実施への対応と全面实施への対応	小<移行実施2年次> 中<移行実施2年次> 高校<教科書検定>	小学校全面实施 <移行実施3年次> 高校移行開始	中学校全面实施 <移行実施2年次>
目的	学校教育用理科機器等の健全な発達と普及を図るとともに、人材育成の観点から各教育機関への支援を行うことにより、科学技術教育の環境整備を促進し、基盤となる(理科)教育の振興に寄与する。	<推進>	<推進>	<推進>
協会活動	1) 理科教育予算の確保、拡大の為の活動 ・理振法補助金の拡大、理科消耗品費の確保 ・新法「科学技術振興法」制定に向けた活動 ・国、文部科学省、 ・地方自治体、教育委員会への活動 ・小・中・高校・大学(理科教育系)への活動	啓発パンフレットの発行 議員・有識者に向けた活動 陳情、パブコメ提案、資料提供 教育一括交付金(仮称)対応 啓発パンフレットのDM実施 理科教育団体支援	<継続> <継続> <継続> <継続> <継続> <継続>	<継続> <継続> <継続> <継続> <継続> <継続>
	2) 安全・品質向上委員会 ・教育用理科機器の研究、開発、規格統一、品質向上 ・供給体制並びにアフタケアの整備充実 3) 調査委員会 4) 広報Web委員会 ・ホームページの活用、拡大 ・会報の発行 ・刊行物の発行	安全基準検討 啓発パンフレットの作成 実験(安全)講習会の開催 小・中の現状調査実施 Web情報発信の充実 会報の定期発行(年3号) 理振設備台帳の改訂準備協力	品質向上検討 啓発ポスターの作成、冊子検討 小中の調査と高校の調査実施 会員サイトの開始 <継続> <設備台帳の発行協力>	<継続> <継続> <継続> <継続> <継続> <継続>

区分	項目 / 内容	平成 22 年度 (2010 年)	平成 23 年度 (2011 年)	平成 24 年度 (2012 年)
協会活動	5)教育用理科機器の普及、啓発の為の事業の実施 ・理科教育団体等の活動に対する支援 ・スクールクラブ (経済産業省委託事業) ・小学校教師の為の理科実験セミナー ・教員スキルアップ実技研修会 ・毒物劇物取扱責任者資格試験準備講習会	小中高大の研究発表大会支援 <委託事業の最終年度> 東京・関西の2地区開催 小教員・中教員向けに開催 7月末 - 8月上旬7日間	<継続> 独自で推進 東京・関西・東海3地区開催 <継続> <継続>	<継続> <継続> <継続> <継続> <継続>
組織	公益法人制度改革への対応 (H20.12.1 ~ H25.11.20) <以下の5つの選択肢> (ア)公益社団法人〔認定〕 (イ)一般社団法人〔認可〕 (ウ)NPO法人、(エ)合併等、(オ)解散 会員体系の整備	(現状)特例民法法人 <調査><方針検討> <対応策検討> <諸準備開始> <理事会決定> 会員制度の見直し検討	<理事会議決> <継続> <継続> <継続> 会員制度検討委員会の設置	<総会議決> <申請> <再申請> <継続> <新会員制度の推進>
財務・体制	〔財務体制の強化：収益基盤の確立〕 会員収入の増加 新入会員の勧誘 事業収益の改善 事務局体制の整備	会費値上げの実施 1口¥15,000- ¥18,000- 1社口数のアップ 関連企業への働きかけ 事業別「協賛金」の募集 規程類の見直し整備	正会員・賛助会員の見直し <継続> <継続> <継続> <継続>	<継続> <継続> <継続> <継続> <継続>